

写真



＼学びのバリアフリー事後研修（福祉系列）／

7月16日（金）

先日大森町の「熊谷家住宅」で体験学習を行った「学びのバリアフリー事業」の事後研修が行われました。

まず、「熊谷家住宅」の案内図を、視覚障がいのある方に使っていただけるよう、加工する作業をグループごとに行いました。

外壁や間取りの区画を立体化し、それぞれの部屋を点字で説明します。

普段使ったことのない機材を使って、慎重に作業を進めました。

次に、グループ毎に各部屋の説明を録音する作業を行いました。

説明文章は、記憶が鮮明なうちにということで、体験活動後の授業で、写真などを確認しながら原案を作成しました。多くの展示品を、視覚障がいのある方に分かって頂けるよう説明するのに苦労しました。

出来上がった成果品については、筑波大学の宮坂先生、明治大学の半田先生にお送りし、指導いただくことになっています。

今回の研修も、大田市社会福祉協議会にご協力いただきました。

ありがとうございました。

大田市教育魅力化コーディネーター（邇摩高校） 森本

邇摩高 HP はコチラ ⇒ <https://www.nima.ed.jp/>